



ファンドの特色

- 1 「パインブリッジ先進国債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界主要国の国債に投資し、安定的なインカム収入の確保を目指して運用を行います。
- 2 当ファンドは、原則として、ファミリーファンド方式で運用します。
- 3 環太平洋圏(米国ドル、カナダ・ドル、オーストラリア・ドル等)への組入比率50%、欧州圏(ユーロ、英国ポンド、北欧通貨等)への組入比率50%を基本通貨配分とし、各国の金利水準および為替水準等を勘案したうえで、ポートフォリオを構築します。組入対象となる世界主要国の国債は、A-またはA3格相当以上の格付けを取得している銘柄に限定します。
- 4 実質組入れの外貨建て資産については、為替ヘッジを行いません。
- 5 決算頻度により、「毎月タイプ」と「年金タイプ」の2つのタイプからお選びいただけます。なお、将来の分配金が保証されているものではなく、分配対象額が少額の場合等、分配を行わないことがあります。

毎月タイプ

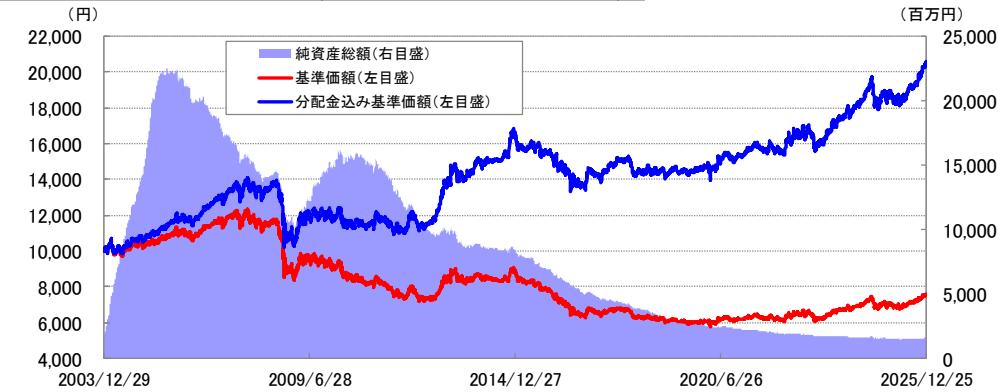
ファンドデータ

設 定 日	2003年12月29日		
決 算 日	原則として毎月25日(休日の場合は翌営業日)		
基 準 価 額	7,588 (円)	分配金込み基準価額	20,518 (円)
純 資 産 総 額	1,585 (百万円)	(前期末比)	17.9 (百万円)
マ ザ ー フ ア ン ド 組 入 比 率	99.0%	キ ャ ッ シ ュ 等	1.0%

分配金実績 (1万口あたり、課税前)

第1期～第32期	第33期～第51期	第52期～第150期	第151期～第170期	第171期～第187期	第188期～第263期	設定来合計
04/2/25～06/9/25	06/10/25～08/4/25	08/5/26～16/7/25	16/8/25～18/3/26	18/4/25～19/8/26	19/9/25～25/12/25	
30円	40円	50円	25円	20円	10円	8,270円

基準価額・純資産の推移 (2003/12/29～2025/12/25)



* 上記の「分配金込み基準価額」は過去に支払った分配金を再投資したと仮定して計算していますので、実際の基準価額とは異なります。なお、再投資する際に税金は考慮しておりません。

基準価額は信託報酬控除後のものです。信託報酬率については後記の「運用管理費用(信託報酬)」をご覧ください。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようにお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。



毎月タイプ

ファンドの収益率

過去1ヶ月	過去3ヶ月	過去6ヶ月	過去1年	過去3年	設定来
1.5%	5.5%	8.7%	8.9%	30.0%	105.2%

* ファンドの収益率は分配金込み基準価額で計算しています。

基準価額の騰落額要因分析

(単位 : 円)

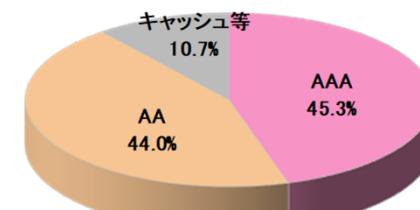
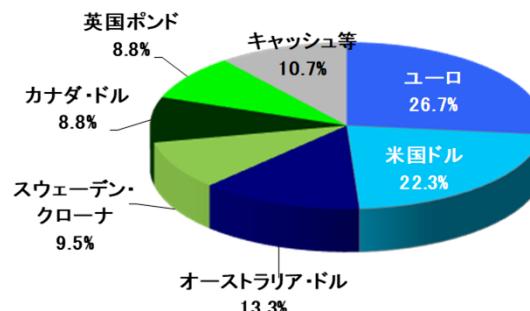
	25/07/25	25/08/25	25/09/25	25/10/27	25/11/25	25/12/25
基 準 価 額 (分 配 落 前)	7,164	7,145	7,231	7,397	7,498	7,598
当 期 中 の 謄 落 額	126	▲ 9	96	176	111	110
有価証券要因	▲ 21	7	▲ 4	7	▲ 15	▲ 20
インカム	19	21	21	22	21	22
為 替 要 因	134	▲ 31	85	153	111	114
信 託 報 酬 等	▲ 6	▲ 6	▲ 6	▲ 6	▲ 6	▲ 6
分 配 金	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 10
基 準 価 額 (分 配 落 後)	7,154	7,135	7,221	7,387	7,488	7,588

* 上記の要因分析は、委託会社独自の見解に基づいて信託財産ベースで行った試算です。

マザーファンドのポートフォリオの状況

通貨分配

格付構成



*S&P及びムーディーズの高い格付けにしたがい分類しています。

欧州圏	44.9%	環太平洋圏	44.4%
-----	-------	-------	-------

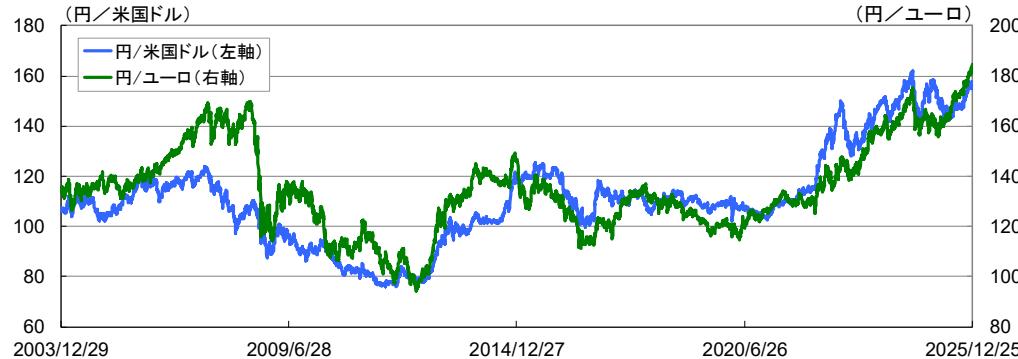
* キヤッショ等は平均値算出データから除いています。上記の利回り計算は、委託会社独自の見解に基づいて行っています。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。



毎月タイプ

為替レートの推移



年金タイプ

為替レートの推移

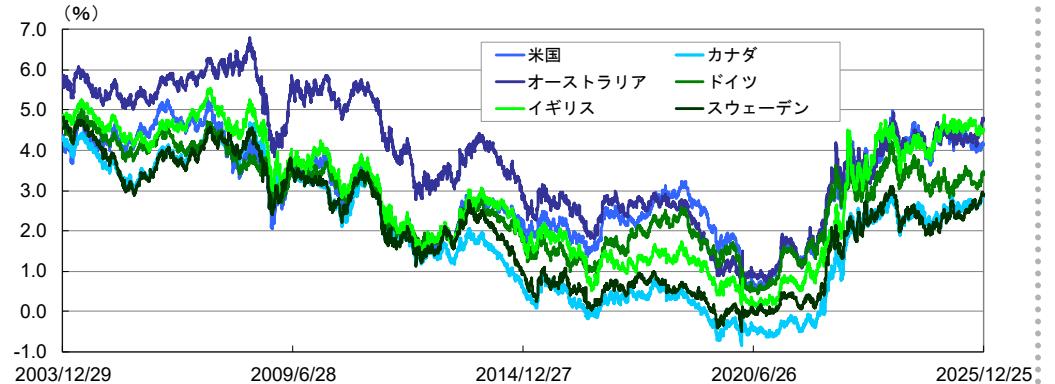
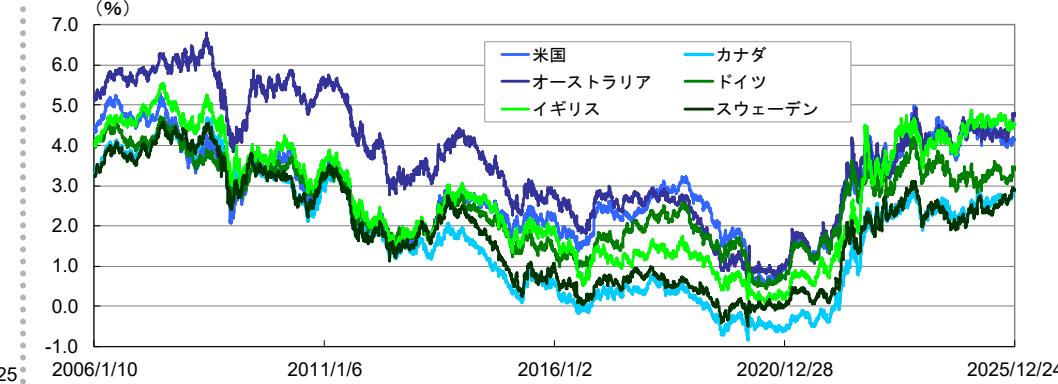


	米国ドル	カナダ・ドル	オーストラリア・ドル	ユーロ	英国ポンド	スウェーデン・クローナ	6通貨保有* (設定日を100として指指数化)
設定日 (03/12/29)	107.39	81.88	79.62	133.50	190.33	14.67	100.0
前回 (25/11/25)	156.87	111.14	101.34	180.73	205.61	16.43	131.0
今回 (25/12/25)	155.92	114.08	104.51	183.46	210.96	17.00	133.0

	米国ドル	カナダ・ドル	オーストラリア・ドル	ユーロ	英国ポンド	スウェーデン・クローナ	6通貨保有* (設定日を100として指指数化)
設定日 (06/1/10)	114.67	98.18	86.19	138.37	202.48	14.82	100.0
前回 (25/11/25)	156.87	111.14	101.34	180.73	205.61	16.43	123.6
今回 (25/12/25)	155.92	114.08	104.51	183.46	210.96	17.00	125.5

* 基本通貨配分とは、環太平洋圏50%(米国ドル25%、カナダ・ドル10%、オーストラリア・ドル15%)、欧州圏50%(ユーロ30%、英国ポンド10%、スウェーデン・クローナ10%)を保有したと仮定して、パインブリッジ・インベストメンツが計算したものです。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようにお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

**毎月タイプ****主要国の10年国債利回りの推移****年金タイプ****主要国の10年国債利回りの推移****<ご参考>基本通貨配分の債券価格変動の推移****<ご参考>基本通貨配分の債券価格変動の推移**

	米国	カナダ	オーストラリア	ドイツ	イギリス	スウェーデン	6国債保有** (設定日を100として指指数化)
設定日 (03/12/29)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
前回 (25/11/25)	102.6	111.2	107.6	113.0	95.9	109.3	107.3
今回 (25/12/25)	101.8	109.7	105.3	111.6	96.1	108.2	106.1

	米国	カナダ	オーストラリア	ドイツ	イギリス	スウェーデン	6国債保有** (設定日を100として指指数化)
設定日 (06/1/10)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
前回 (25/11/25)	106.4	107.5	105.8	106.1	93.6	101.3	104.5
今回 (25/12/25)	105.6	106.2	103.5	104.8	93.8	100.3	103.4

** 債券価格変動の推移は、基本通貨配分に基づきICE社の各国7-10年国債インデックスを用いてパインブリッジ・インベストメンツが計算したものです。上記の債券価格指数にはインカム収入は含まれていません。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。



月次レポート
2025年12月号
(2025年12月25日現在)

販売用資料

マザーファンドのコメント (2025/11/25～2025/12/25)

市場動向

米国金利は、期初より複数の大型起債、堅調な経済指標、100日移動平均線ブレイクを背景に上昇基調で推移しました。その後は方向感の出にくい展開となり、前期末比上昇で終了しました。カナダは前期末比上昇で終了しました。ドイツ/フランス/英国/スウェーデンはECB理事会やBOE金融政策委員会等のイベントがありましたが、米国と同様の要因が動意となり前期末比上昇で終了しました。オーストラリアは前期末比上昇で終了しました。

為替市場では、年末にかけての米ドル安季節性や、事前想定ほどタカ派的にならなかったFOMC、当局の円安容認姿勢や政府の拡張的財政政策を背景に米ドルと円が対主要国で弱含む展開となりました。以上から米ドル円は前期末比ほぼ横ばい圏内、英国ポンド円、ユーロ円、豪ドル円は前期末比上昇で終了しました。

運用方針と今後の見通し

米国金利は、主要国における緩やかな景気減速、グローバルな金融政策、トランプ政権の政策等を背景に当面レンジ内での推移が継続すると考えています。基本通貨配分に沿ったアロケーションを継続し、為替変動リスクを軽減する方針です。バランスのとれた残存年限別配分を維持するよう努めています。

運用報告

当期のポートフォリオは、基本通貨配分(環太平洋圏:米国ドル25%, オーストラリアドル15%, カナダドル10%, 歐州圏:ユーロ30%, 英国ポンド10%, スウェーデンクローナ10%)に沿ったアロケーションを維持しました。また、通貨のポートフォリオの残存年限別構成においては、直利、終利の両面からバランスのとれたウェイト配分としています。

ベビーファンドのコメント (2025/11/25～2025/12/25)

パインブリッジ世界国債インカムオープンは、作成期間中を通じて「パインブリッジ先進国債券マザーファンド」への投資を高位に維持しました。

その結果、「毎月タイプ」では、期首7,488円でスタートした基準価額は、7,588円(分配落後)で期末を迎えるました。なお、期間中に受け取った利子収入をベースに10円(1万口あたり、課税前)の分配金をお支払いしています。

また、「年金タイプ」では、前期末8,340円でスタートした基準価額は、作成基準日現在、8,456円となりました。



リスクおよび留意点

当ファンドは、主としてマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に世界主要国の国債を中心に値動きのある有価証券等(外貨建て資産には為替変動リスクもあります。)を主要投資対象としますので、基準価額は変動します。したがって、当ファンドは預貯金とは異なり、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。これらの運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属しますので、お申込みにあたりましては、ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、お申込みください。

当ファンドが有する主なリスク要因として、以下の項目が挙げられます。

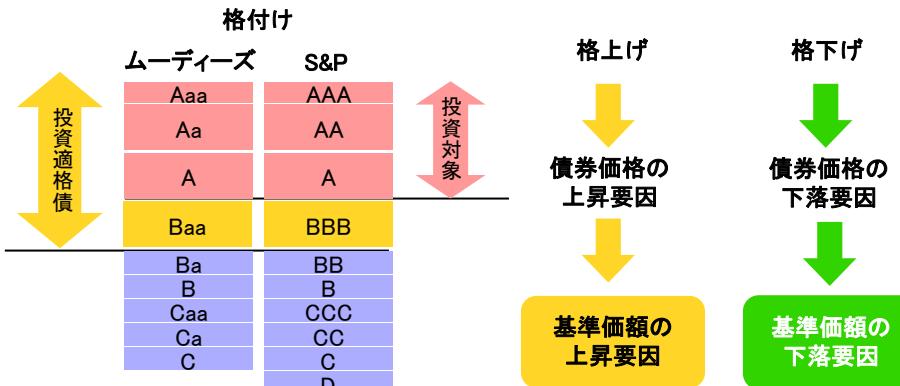
価格変動リスク

当ファンドが投資する債券は、一般に、経済・社会情勢、発行体の信用状況、財務状況、企業業績ならびに市場の需給等の影響を受け、変動します。組入銘柄の価格の下落は、当ファンドの基準価額を下落させる要因となります。

信用リスク

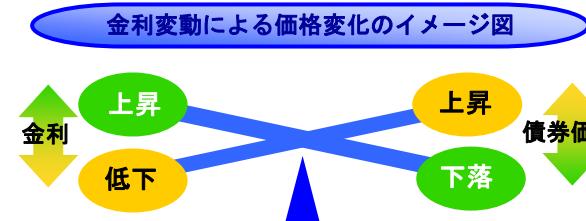
債券の発行体の財務状況の悪化等の理由による、価格の下落、利息・元本・償還金の支払不能または債務不履行(デフォルト)等の影響を受け、基準価額が下落することがあります。

信用リスクについての基本的な考え方



金利変動リスク

金利変動により債券価格が変動するリスクをいいます。一般に金利が上昇した場合には債券価格は下落し、ファンドの基準価額を下落させる要因となります。



※上記はイメージ図であり、当ファンドの運用成果を表すものではありません。

為替変動リスク

当ファンドは外貨建ての債券に投資しますので、為替変動リスクを伴います。一般的に外国為替相場は、金利動向、政治・経済情勢、需給その他様々な要因により変動します。この影響を受け外貨建て資産の価格が変動し、基準価額が下落することがあります。

カントリーリスク

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。

流動性リスク

組入有価証券等を売買しようとする場合に、当該有価証券等の需給状況により、希望する時期および価格で売買できないリスクをいいます。この影響を受け基準価額が下落する要因になることがあります。

収益分配金に関する留意点

収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて行う場合があります。したがって、収益分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。また、投資者の個別元本の状況によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部戻戻しに相当する場合があります。なお、収益分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金の支払いは純資産総額の減少につながり、基準価額の下落要因となります。計算期間中の運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

当ファンドのリスクは、上記に限定されるものではありません。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようにお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

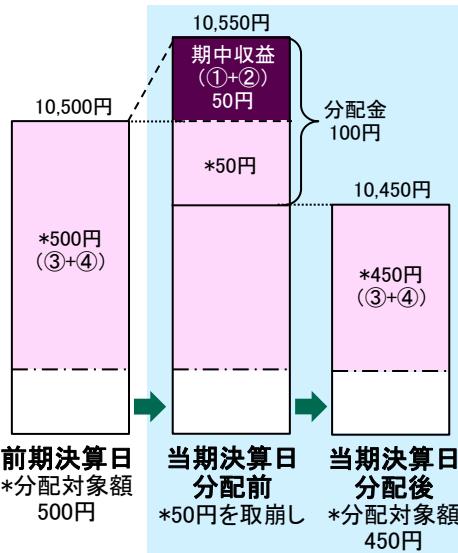


収益分配金に関する留意事項

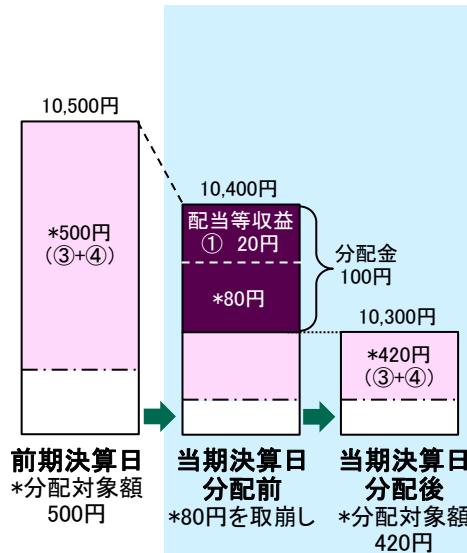
- ◆ 収益分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ◆ 収益分配金は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

【計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合】

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合



(注)分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

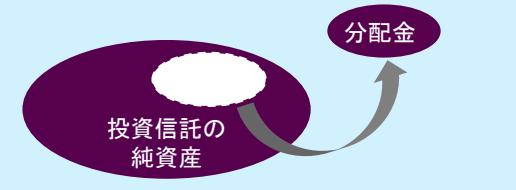
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意下さい。

分配準備積立金:期ごとに分配可能額を計算し、分配可能額から実際に分配した額を引いた額はそのまま信託財産に組み入れられます。

収益調整金:新規の投資者がファンドを購入したことによって、既存の受益者が受け取れる分配金の額が薄まることのないよう、投資信託財産を計理処理する際に使う特有の勘定科目のことです。

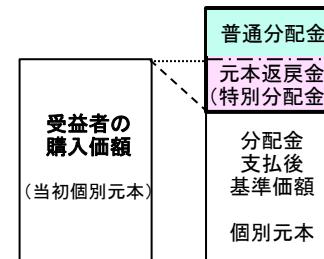
■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

投資信託で分配金が
支払われるイメージ



- ◆ 受益者のファンドの購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻し
に相当する場合



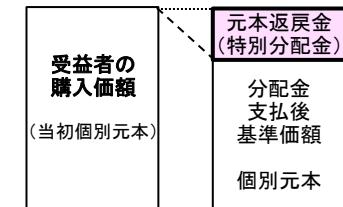
※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

普通分配金:個別元本(受益者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金):個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

※普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)等をご参照下さい。

分配金の全部が元本の一部払戻し
に相当する場合




月次レポート
2025年12月号
(2025年12月25日現在)

お申込みメモ

- 信託設定日 <毎月タイプ>2003年12月29日(月)
 <年金タイプ>2006年1月10日(火)
- 信託期間 無期限
- 購入単位 分配金受取りコース:1万円以上1円単位
 分配金再投資コース:1万円以上1円単位
- 購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金単位 分配金受取りコース:1口単位
 分配金再投資コース:1口単位
- 換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
- 申込受付休止日 ありません。
- 決算日 <毎月タイプ>原則として、毎月25日(休業日の場合は翌営業日)
 <年金タイプ>原則として、奇数月(1・3・5・7・9・11月)の各25日
 (休業日の場合は翌営業日)
- 収益分配 原則として、決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。
 分配金受取りコース:原則として、決算日から起算して5営業日までにお支払いします。
 分配金再投資コース:原則として、税金を差し引いた後、自動的に再投資されます。

※詳しくは、販売会社または委託会社にお問い合わせください。

投資信託に関する留意点

- 投資信託をご購入の際は「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。「投資信託説明書(交付目論見書)」は、販売会社の本支店等にご用意しています。
- 投資信託は元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 投資した資産価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。
- 投資信託は預金ではありません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。
- 証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

委託会社、その他関係法人

- 委託会社: パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第307号
 加入協会/一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
- 受託会社: 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 販売会社: 委託会社の指定する金融商品取引業者および登録金融機関

お問い合わせは…パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
<https://www.pinebridge.co.jp/>
TEL: 03-5208-5858 (営業日の9:00~17:00)

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

投資信託には、ご購入・ご換金時に直接的にご負担いただく費用と信託財産から間接的にご負担いただく費用の合計額がかかります。

- 購入時に直接ご負担いただく費用
- 購入時手数料: 購入申込受付日の翌営業日の基準価額に1.65%(税抜1.5%)の率を乗じて得た額。
- 換金時に直接ご負担いただく費用
- 換金時手数料: かかりません。
- 信託財産留保額: かかりません。

※費用等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。詳しくは、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようにお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けていますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。


月次レポート
2025年12月号
(2025年12月25日現在)

販売用資料

交付目論見書のご請求・お申込場所（銀行、証券会社別50音順）

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○	
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○			

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようにお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。